

＜実務経験証明書記入例＞

様式第 1 号

実 務 経 験 証 明 書

下記の防水工事に係る受講申請者の実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

証明者：東京都△△区XXX○丁目○ー○

防 水 建 設 株 式 有 限 公 司 会社印(※角印)

代表取締役 漏 水 改 修 代表者印 (※丸印必須)

2022年 8月 23日

【⑧1】：受講申請者が事業主の場合、受講申請者が証明者となって自らの実務経験を証明できます。→【⑧8】参照。
この場合、証明者との関係欄は「申請者本人」と記入します。

受講申請者の氏名	防 水 太 郎	証明者との関係	社長と社員
使用者の名称	防水建設株式会社	(受講申請者の)生年月日	昭和 53 年 4 月 1 日

【⑧2】：裏面記入欄も使い、実務経験年数 10 年以上、職長経験年数 3 年以上あることを証明してください。全ての実務経験を記入する必要はありませんが、少なくとも 1 年につき 2 工事以上を記入してください。裏面でも不足する場合は、裏面をコピーして使用してください。

職長欄	実務経験の内容	作業内容	実務経験年数
	老人ホーム○○園新築防水工事他 3 件	現場施工	2008 年 9 月～2008 年 11 月
	○○区立○○小学校改築工事他 2 件	現場施工	2008 年 11 月～2008 年 12 月
職長	○○健康センター屋根防水改修工事他 1 件	現場施工	2009 年 1 月 ～2009 年 3 月
職長	○○乳児院新築防水工事他 1 件	現場施工	2009 年 4 月 ～ 2009 年 4 月
職長	○○団地大規模修繕工事他 3 件	現場施工	2009 年 5 月 ～ 2009 年 7 月
職長	○○製油所新築屋根防水工事他 1 件	現場施工	2009 年 8 月 ～ 2009 年 9 月

【⑧3】：雑務や事務的作業でないことを証明する作業内容を記入。「防水施工」なども可。

【⑧4】：10 年以上工事に従事していることがわかるように記入してください。

【⑧5】：職長として従事した工事には職長欄に「職長」と記入してください。

※裏面につづく

⑧裏面に表面の続きを記入

職長	○○製油所新築屋根防水工事他 1 件	現場施工	2010 年 4 月 ～ 20XX 年 9 月
☆裏面の下段には、実務経験の合計年数と職長経験の合計年数を必ず記入すること			合計 10 年 9 月
			(うち職長経験) 10 年 5 月

【⑧6】：表面と裏面記載の実務経験の合計年数は必ず 10 年以上となること。

【⑧7】：表面と裏面記載の職長経験の合計年数は必ず 3 年以上となること。

誓約欄 この証明事項に事実と相違がある場合には合格を取り消されても異存のないことを誓約いたします。

【⑧8】：証明者と受講申請者が同一となる場合は、誓約欄に署名捺印してください。

氏名 _____ 印